

2014 年度 入学 試験 問題

世界史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I つぎの文章 (A～F) は、人類の歴史に大きな影響を与えた植物について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。(36点)

A 野生の小麦を人類が栽培し始めたのは、紀元前 7000 年頃であったと考えられている。小麦は栄養価が高く、長期にわたり常温で腐敗せずに保管でき、かつこれをすりつぶして調理すると、多様な食感を味わうことができる。また寒冷な地でも栽培することができる。そのため、当初、西アジアに始まった小麦の栽培は、徐々に東アジア・ヨーロッパ・アフリカへと伝播していく。また栽培方法の改良により収穫量が増大し、人類は大規模な定住をすることができるようになった。前 3000 年頃には、ティグリス川とユーフラテス川流域に、またナイル川流域にも文明が発祥する。

B 熱帯から温帯の湿地に自生していた野生の稲を人類が栽培し始めた時期は、前 6000 年以前にさかのぼる。その発祥の地、伝播の経路はいまだ解明されてはいないが、前 5000 年頃に長江流域でこの栽培がおこなわれていたことが近年明らかになった。稲のもっとも効率よい栽培方法は水田耕作である。この方法により、同じ土地を用い、毎年繰り返し安定した量の米を収穫することができる。他面、水田の整備と維持に多大なエネルギーがかかり、一度つくった水田に人々は固着して生きることを余儀なくされる。長江流域ではその後も稲作が続けられ、「江浙熟すれば天下足る」といわれるほど、この地域は、中国の数多くの人々の命を支える大穀倉地帯に発展する。

C 中近東一帯に自生していたオリーブの木の栽培は、前 3000 年から前 2000 年頃に開始された。この樹木の生み出す果実は、塩漬にして食することもできたが、良質の油の材料にもなった。ここから搾り取ったオリーブ油は、食用のみならず、灯火・医薬品・化粧品に使われ、地中海沿岸地方の人々の生活になくてはならないものであり、クレタ文明をはじめとするこの地方の文明を支える植物といっても過言ではない。オリーブはこの地域一帯で栽培され、その油は広く取引された。オリーブはまた、この地域でさまざまな象徴的な意味を与えられた。ギリシアでは女神ア

テナの木、ローマではユピテルの木とされた。また、ノアの洪水伝説の中でも、洪水後に鳩がくわえて帰った植物がオリーブであった。

D 胡椒の木は南インドに生育する。この木の果実を未熟なまま収穫し乾燥させて、胡椒というスパイスがつくられる。このスパイスは獣肉のくさみをよくとることから、獣肉をよく食するヨーロッパの人々に愛されてきた。しかし、原産地とヨーロッパとは隔絶しており、容易に彼らがこれを手に入れたわけではない。当初、これはムスリム商人の手を経て、主としてヴェネツィア商人の手にわたり、ここからヨーロッパ各地へと運ばれた。この商品をほぼ独占したヴェネツィアには、巨大な富が集中し、15世紀にこの都市はイタリア半島内の最強国の1つとなった。しかし、その後、地中海を経由しないインドへの通商路が確保されたことにより、この都市の覇権は失われ、それにかわってポルトガルが台頭し始める。

E 人類は甘いものが好きである。古来、甘味の入手はミツバチに頼っていたが、早くも前4世紀以前に、サトウキビから砂糖を精製する悪魔的技術が生み出されている。サトウキビはもっぱらインドで栽培され、精製された砂糖が通商路によって取引された。そのため、胡椒と同様、ヨーロッパの地では高価なものであり、容易に手に入るものではなかった。砂糖の生産・通商の大きな転機となったのがヨーロッパの人々の言うところの「新大陸の発見」である。彼らはこの地にサトウキビを持ち込み、現地環境をかえりみることなく農地を拡大し、現地の人々を酷使してその栽培を始めた。過酷な労働で人口が減少すると、今度はアフリカより大量の人間を奴隷としてこの地に運び、労働させた。サトウキビ畑での労働は凄惨をきわめた。ヨーロッパの商人たちは、武器や雑貨を船にのせ、アフリカでこれと引き替えに人間を購入し、この人間をアメリカ大陸で売りさばいて砂糖を入手してヨーロッパへと持ち帰った。

F 地中海沿岸・小アジア・イラン地方などを原産地とするケシは、4弁からなる美しい花を咲かせる植物であるが、人類社会をおびやかす「トゲ」をもっている。ケシは、花が咲き終わると、その花頭部を肥大させる。ここにキズをつけると白色ま

たは桃色の乳液を分泌する。この乳液をかためたものがアヘンである。人がこのアヘンを摂取すると、中枢神経が一時的に麻痺し、精神的・肉体的苦痛から短時間逃れることが可能になる。しかし、そのような効用の反面、強い中毒性をもち、継続反復してこれを摂取した者を廃人にし、最後には死に至らしめる。古代よりアヘンは薬剤として用いられてきたが、19世紀の東アジアでこの物質に起因する戦争(1840-1842)が生じたことはよく知られている通りである。

設問1 下線部(a)について。原始的な農業および栽培方法の改良に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

- あ. 原始的な農耕は雨水にたより、肥料を用いずにおこなわれた。
- い. 灌漑農業はメソポタミアで始まった。
- う. メソポタミアで、耕地を秋耕地・春耕地・休閑地に区分する農法が始まった。

設問2 下線部(b)について。前3000年頃のこれらの川の流域に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

- あ. シュメール人によってウルやウルクといった都市国家がつくられた。
- い. 階級にわかれることなく、平等な社会が維持された。
- う. セム語系の人々の侵攻をしばしばうけた。

設問3 下線部(c)について。この川の流域に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

- あ. ナイル川の増減水を利用して農業がおこなわれた。
- い. ナイル川があったので、周辺民族の侵入をうけることはなかった。
- う. この地ではじめて鉄器が用いられた。

設問 4 下線部(d)について。長江流域に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。

それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. 北魏の時代に、長江流域でつくられた大量の米が大運河を通して華北へ運ばれ始めた。

い. 宋代には占城稻とよばれる成長の早い品種の稲が長江下流域に伝えられた。

う. 長江下流域では茶もまた栽培された。

設問 5 下線部(e)について。クレタ文明に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。

それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. この文明がギリシア人によってつくられたものであることをヴェントリスの研究が明らかにした。

い. クレタ島のクノッソス宮殿は、この文明を代表する建築物である。

う. この文明は、ヘブライ人の侵入により前 1200 年頃破壊された。

設問 6 下線部(f)について。この女神を守護神とする都市アテネに関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. アテネはドーリア人のつくった都市である。

い. クレイステネスがオストラシズムを導入した。

う. ソロンは、債務を負った市民を奴隷として売ることを禁止した。

設問7 下線部(g)について。ローマの神々に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

- あ. 人間が神格化されて崇拝の対象となることもあった。
- い. 神々の中の最高の神が太陽神ラーである。
- う. 神々の姿を絵に描いたり、像をつくることは厳格に禁止された。

設問8 下線部(h)について。ムスリム商人に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

- あ. ムスリム商人は、ペルシア湾岸の港市を拠点としてインド洋交易をおこなった。
- い. ムスリム商人は、広州にも拠点をつくって活動した。
- う. ムスリム商人は、インド洋で、ダウ船とよばれる船を用いた。

設問9 下線部(i)について。ヴェネツィアに関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

- あ. この都市は、アドリア海の最奥部に位置する港市である。
- い. 第4回十字軍遠征の際、この都市の商人たちの要求により、コンスタンティノープルが占領され、ラテン帝国が建てられた。
- う. この都市の有力家門の1つにメディチ家がある。

設問10 下線部(i)について。この航路の開拓・発見に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。バルトロメウ=ディアスはカリカットに到着し、大量の胡椒を持ち帰った。

い。コロンブスは、インドを目指して大西洋に乗り出した。

う。アフリカ西岸航路の開拓をエンリケ航海王子が推進した。

設問11 下線部(k)について。ポルトガルに関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。ゴアを占領し、アジア進出の拠点とした。

い。ペルシア湾口のホルムズに要塞を築いた。

う。平戸に來航し、日本と通商関係をもった。

設問12 下線部(l)について。「新大陸」に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。この大陸がアジアではないことを、アメリゴ=ヴェスプッチは、自らの探検に基づき指摘した。

い。コルテスは、アステカ帝国を滅ぼした。

う。ピサロは、リマに首都をおくインカ帝国を滅ぼした。

設問13 下線部(m)について。奴隷制に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。古代の奴隷制はキリスト教の国教化により消滅した。

い。もっとも早く奴隷制を廃止した国がアメリカ合衆国である。

う。18世紀に、大西洋の奴隷貿易は最大規模になった。

設問14 下線部(n)について。この戦争が生じるまでの経緯について、以下のA～E群よりそれぞれ1つの用語を必ず選択した上で、80字以上100字以内で記述しなさい。選んだ語には解答文中で必ず下線を引くこと。

A群 宋 元 明 清 中華民国

B群 金 銀 銅 亜鉛 錫

C群 広州 香港 杭州 蘇州 泉州

D群 林則徐 林彪 洪秀全 李鴻章 袁世凱 曾國藩

E群 茶 米 毛織物 麦 綿織物

II つぎの文章（A～D）はヨーロッパ近代の思想について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。（32点）

A 「ルネ=デカルトは、思考を原理とした点で、まさに近代哲学の真の創始者です」とヘーゲルは語っている。このように、思想史においては、しばしば近代は17世紀のデカルトから始まると主張される。絶対確実な認識を人間は得ることができるのかという問いに答えるため、デカルトは最初に方法的懐疑という手法を用い、あらゆるものの存在を疑ってみた。こうしたデカルトの姿勢は、^(a)権威や伝統に盲目的に服従するという態度をもはや許さない。理性を用いて論理的に認識し判断し行動することこそ人間の本質なのである。これが大陸合理論といわれる思想の一端である。デカルトにつづいて、汎神論を唱えたオランダの（ 1 ）や単子論を唱えたドイツの（ 2 ）などが大陸では活躍した。

これに対して、イギリスでは、人間の認識はすべて感覚に起源をもつと考える経験論が誕生した。合理論を特徴づけるのが演繹法だとすれば、経験論を特徴づけるのは帰納法である。経験論はフランシス=ベーコンによってその基礎が確立され、その後ロックやバークリーといった哲学者を生み出した。

B 17世紀は自然科学や数学の分野で発見・発明があいつぎ、飛躍的にそれらが発展した時代でもあるので、科学革命の時代とも呼ばれる。近代科学の発達と近代哲学の発達とけっして無関係ではない。たとえばデカルトはガリレオ=ガリレイが^(b)発見した慣性の法則を『哲学の原理』において明確に定式化した人物でもあるし、また解析幾何学の創始者でもあった。

この時代は国家が科学に関心をもちはじめた時代でもある。そのため各国で研究機関が設けられた。イギリスでは（ 3 ）が1662年に国王から特許状を与えられ、フランスでは^(c)コルベールによってフランス科学アカデミーが、^(d)プロイセンではフリードリヒ2世によってベルリン科学アカデミーが設立された。

こうした時代背景のなか、ニュートンは万有引力を発見して近代物理学の基礎をきずき、イギリスの科学者ボイルは気体の体積と圧力の関係を明らかにすることによって気体力学の発展の土台をつくり、18世紀になると、フランスの科学者

(4) が物体の燃焼は酸素との結合によることを明らかにした。

C 17世紀に確立された近代科学の原理は、その輝かしい成果とともに、社会的な領域にも影響を及ぼすようになった。啓蒙思想の始まりである。18世紀のことを、フランス語では《le siècle des Lumières》と表現する。「光の世紀」という意味である。ここでいう光とは普遍的な理性のことであり、それに無知・迷信・偏見という暗闇が対置される。啓蒙思想はこの普遍的な理性を武器にして、盲目的な服従を強いる専制的な権力を批判した。たとえば、「人間の理性による法」としての自然法の思想に基づいて、王権神授説に對抗した (5) 説もそのひとつの現れである。

この啓蒙思想の代表的な思想家には、モンテスキュー・ヴォルテール・ルソーなどが挙げられる。また当時の知識・思想・技術を集大成した「百科全書」は啓蒙思想の重要な成果である。

無知こそ社会的な不正の温床だと考える啓蒙思想は、フランス革命を指導する原理のひとつであった。それは、たとえば1789年の人権宣言やユダヤ人の解放に結実する。

D しかし革命が混迷の度合いを深めていくにつれて、啓蒙思想の基礎となる合理主義・普遍主義に対する反発が生まれる。その大きなきっかけとなったのがナポレオンの登場だった。ナポレオンは革命の理念を広め、虐げられている民衆を解放するという名目で、フランスの周囲の国々に軍隊をすすめた。しかし、これは周囲の国々の立場から見ると侵略である。侵略を解放と称する伝統はナポレオンから始まったと言うこともできる。

このナポレオンの侵略をきっかけとしてフランスの周囲の国々はナショナリズムに目覚めていく。18世紀の啓蒙主義が「市民」を基盤にして構想されるものであったのに対し、19世紀のヨーロッパでは「民族」や「国民」という概念が重要になっていく。理性に対しては感情が、普遍性に対しては個性が、幾何学に対しては歴史が称揚された。これがロマン主義と呼ばれる思潮である。たとえば絵画や音楽の領域におけるロマン主義は、均整を重んじる (6) 主義絵画や (6)

派音楽に対立するものだった。しかし、ロマン主義はけっして芸術の分野にとどまるものではなく、国民国家を生み出す原動力ともなったのである。

設問1 空欄(1～6)に入るもっとも適切な語句を答えなさい。

設問2 下線部(a)について。あらゆるものの存在を疑ったのちにデカルトが見出した命題を12字以内で答えなさい。

設問3 下線部(b)について。ガリレオ=ガリレイに関する記述として、正しいものはどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 『天球回転論』を著した。
- ② 天動説を否定したため処刑された。
- ③ 微積分法を発見した。
- ④ 『プリンキピア』を著した。
- ⑤ 望遠鏡を用いて天体を観測した。

設問4 下線部(c)について。コルベールに関する記述として、正しいものはどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 王立のマニユファクチュアを創設した。
- ② オランダの覇権に対抗して自由貿易を推進した。
- ③ 『経済表』を著した。
- ④ 東インド会社を解散させた。
- ⑤ ルイ16世によって登用され、革命の際に処刑された。

設問5 下線部(d)について。プロイセンに関する記述として、誤っているものはどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① プロイセン公国はドイツ騎士団領をもとに成立した。
- ② オーストリア継承戦争の際シュレジエンを獲得した。
- ③ フリードリヒ=ヴィルヘルム1世はグーツヘルシャフトを開始した。
- ④ 19世紀にシュタインとハルデンベルクが一連の制度改革をおこなった。
- ⑤ 1871年、プロイセン王を皇帝とするドイツ帝国が成立した。

設問6 下線部(e)について。チャールズ1世に仕え、王権神授説をとらえた人物はどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① ヒューム
- ② フィルマー
- ③ ボーダン
- ④ ボッシュエ
- ⑤ ホップズ

設問7 下線部(f)について。モンテスキュー・ヴォルテール・ルソーの著作を、それぞれ以下の①～⑤の中から1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 『人間不平等起源論』
- ② 『新オルガヌム』
- ③ 『哲学書簡』
- ④ 『ペルシア人の手紙』
- ⑤ 『随想録(エッセー)』

設問8 下線部(g)について。この人権宣言の第1条では、次のように述べられている。空欄(1～3)に入るもっとも適切な語句を答えなさい。

「人間は生まれながらにして(1)であり、(2)において(3)である。」

設問9 下線部(h)について。ナポレオンが1802年にイギリスと結んだ休戦条約を何というか。その名称を答えなさい。

設問10 下線部(i)について。ナポレオンの没落後に成立したウィーン体制は、こうしたナショナリズムと自由主義の高揚をおさえようとした。この体制に関する記述として、誤っているものはどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① オーストリア帝国はロンバルディアとヴェネツィアを獲得した。
- ② 南ネーデルラントとケープ植民地を領有したのはオランダ共和国だった。
- ③ スイスは永世中立国として承認された。
- ④ マルタ島はイギリス領となった。
- ⑤ ロシア皇帝がポーランド立憲王国の国王を兼ねることになった。

設問11 下線部(j)について。以下の語群からロマン主義の画家と音楽家をそれぞれ1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

画家

- ① アングル
- ② クールベ
- ③ ドラクロワ
- ④ マネ
- ⑤ レンブラント

音楽家

- ① シューマン
- ② ドビュッシー
- ③ ハイドン
- ④ ヘンデル
- ⑤ モーツァルト

III つぎの文章 (A～D) は、インドシナ半島の現代史について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。(32点)

A 1940年に日本が仏印進駐を開始すると、翌年、ホー=チ=ミンは、共産党を中心とする反日・反仏統一戦線である(1)を組織し、これに抵抗した。日本の敗戦後、ただちにホー=チ=ミンはベトナム民主共和国の独立を宣言し、ラオス・カンボジアも同様に独立の動きを見せた。宗主国であるフランスは、これらを認めず、^(a)過去の栄光をとりもどすべく、1946年には、ベトナム全土での攻撃を開始し、ここに第一次インドシナ戦争が始まった。当初、その独立宣言に1776年のアメリカ合衆国の独立宣言の一部を取り入れるなど、この時点でのホー=チ=ミンの目的は真なる独立であり親米的でさえあったが、アメリカは、中国の共産化がアジア諸国に^(b)拡大することを恐れ、フランスを背後から支援していた。しかし、1954年には、フランス軍が(2)で大敗し、ジュネーヴ休戦協定が締結された。^(c)

B インドシナ半島の南側には、1949年にフランスが、阮朝最後の皇帝(3)を擁立したベトナム国が存在していたが、1955年には、ジュネーヴ休戦協定を無視する形でアメリカの支援をうけた(4)が(3)を追放し、ベトナム共和国の初代大統領となった。一方、北のベトナム民主共和国では、ホー=チ=ミン大統領のもと社会主義の建設が進み、ここにベトナムの南北分断が固定化されていった。アメリカの後ろ盾を得た(4)は独裁的政治をおこない、汚職や腐敗も進んだことから、国内では不人気であった。そのため、1960年には、(4)政権を打倒するための広範な民衆組織である(5)が設立され、南北ベトナムの平和的な統一が綱領に掲げられた。(5)がベトナム民主共和国と連携し、激しいゲリラ戦を展開したことから、アメリカは、当時の冷戦構造の中で共産主義の拡大を恐れ、その後、本格的な軍事介入へと歩を進めていくことになった。これが、第二次インドシナ戦争、いわゆるベトナム戦争である。

C アメリカは、1965年の北爆以降、軍事介入の規模を増大させたが、予想に反し^(d)て戦争は泥沼化していった。その後、国内では介入をめぐる反戦運動が高まり、

財政赤字も拡大したことから、いかに戦争を終わらせるかが問題となっていた。1968年にジョンソン大統領は北爆を停止し、北ベトナム側との和平交渉に入ったが、ニクソン大統領がベトナム和平協定に調印し南ベトナムから撤退したのは、^(e)1973年になってからのことであった。しかし、南ベトナム政府と(5)との間のベトナム人同士による戦争は続き、1975年3月には北ベトナム正規軍が南下を開始し、翌月サイゴンを陥落させると、ここにベトナム戦争はようやく終結した。そして、1976年に南北ベトナムは、ハノイを首都とするベトナム社会主義共和国として統一されたのである。

D ベトナムに対する国際社会の見る目が、同情と共感から幻滅と反感にかわるのに時間はかからなかった。ベトナムが1978年にカンボジアに侵攻し、(6)を元首とするカンボジア人民共和国を樹立させたからである。カンボジア国内で恐怖政治をおこなっていた(7)から人々を解放するという名目があったが、国際的には侵略行為として批判された。また、(7)は、中国の援助をうけてゲリラ戦を展開し、中国軍もベトナムに侵攻して(8)が勃発した。これらの戦争は、はじめての社会主義諸国間の戦争でもあった。その後、しばらくベトナムの国際的孤立の時代が続いたが、(9)政策の下、市場経済を導入し、1989年にはカンボジアから撤退した。そして、1995年にASEANに加盟すると、今日の目覚ましい^(g)経済発展の基盤がつくられたのである。

設問1 空欄(1～9)に入るもっとも適切な語句を答えなさい。なお、(3・4・6・7)には人名が入る。

設問2 下線部(a)について。フランスの植民地や委任統治領にならなかった国はどこか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① アルジェリア ② シリア ③ リビア
④ チュニジア ⑤ レバノン

設問 3 下線部(b)について。アメリカは、アジアでの同盟関係の強化をおこなったが、アンサス諸国などにフィリピン・タイ・パキスタンを加えて結成した同盟は何と呼ばれるか。その名称を答えなさい。

設問 4 下線部(c)について。ジュネーヴ休戦協定に関する記述として、誤っているものはどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① フランスはこの協定をもってインドシナから撤退した。
- ② 北緯 17 度線を暫定的境界線とした。
- ③ 中華人民共和国は、ジュネーヴ休戦協定を締結した会議に参加しなかった。
- ④ 2 年後に南北統一の選挙をおこなうこととした。
- ⑤ アメリカはジュネーヴ休戦協定に調印しなかった。

設問 5 下線部(d)について。北爆のきっかけとなり、その後アメリカのねつ造であることが明らかになった事件は何か。その名称を答えなさい。

設問 6 下線部(e)について。ニクソン大統領に関するつぎの記述 (あ～う) は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. 1971 年、国際収支の改善のため、ドルと金の交換停止を発表した。

い. 1972 年、ソ連と対立関係にあった中国を電撃訪問し、同年に米中国交正常化を実現した。

う. 1973 年、ウォーターゲート事件が発覚したが、大統領の任期を全うした。

設問 7 下線部(f)について。その後、1993 年に総選挙が公正に実施されるよう監視をおこなった機関は何か。その名称を答えなさい。

設問 8 下線部(g)について。1967年に結成された当時の加盟国（原加盟国）として、インドネシア、フィリピン以外に加盟していた国はどこか。その組み合わせとして正しいものを1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- | | | | |
|---|--------|--------|-----|
| ① | マレーシア | ビルマ | タイ |
| ② | マレーシア | シンガポール | タイ |
| ③ | ブルネイ | ビルマ | タイ |
| ④ | ビルマ | ブルネイ | ラオス |
| ⑤ | マレーシア | ビルマ | ラオス |
| ⑥ | シンガポール | ブルネイ | ビルマ |